

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	婦人科悪性腫瘍および前がん病変症例における集学的治療成績と合併症管理に関する研究
	研究目的	横浜市立大学附属病院および教育関連病院（市民総合医療センター・横浜市立市民病院・大和市立病院・神奈川県立がんセンター）産婦人科で婦人科悪性腫瘍とその前がん病変に対する手術・放射線・化学療法による集学的治療を施行した症例の予後および短期・長期合併症の現状を詳細に分析し、日本産科婦人科学会が行っている悪性腫瘍登録事業（子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌症例の年齢、臨床病期、初回治療法、3年予後、5年予後を連結可能匿名化して登録）とも連動させ、卵巣機能欠落に付随する更年期障害や骨粗鬆症の管理、短期・長期合併症の予防効果、精神腫瘍学的管理効果についても解析する。症例の適切な個別化および婦人科悪性腫瘍患者の包括的かつ全人的管理についての実績を明らかにすることを目的とする。結果として、症例の適切な個別化および婦人科悪性腫瘍患者の包括的かつ全人的管理についての実績を明らかにする。横浜市立大学附属病院および教育関連病院産婦人科における悪性腫瘍および前がん病変治療患者の予後調査、合併症を含む治療成績を明らかにする。
	研究期間	2014年9月4日から2019年2月28日
利用する試料・情報の項目 （チェック[X]が入った項目を利用します）		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物（尿・便） <input type="checkbox"/> その他（記載して下さい） <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の管理についての責任者	研究責任者	加藤久盛
試料・情報を利用する者の範囲	当センターでの実施診療科/部局等	婦人科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	横浜市立大学附属病院 宮城悦子 横浜市立大学市民総合医療センター 榊原秀哉 横浜市立市民病院 茂田博行 大和市立病院 石川雅彦